

表1 褥瘡数と褥瘡部位

調査項目	新規発生褥瘡数 (n=39)	持ち込み褥瘡数 (n=58)
後頭部		1 (1)
肩甲骨部		2 (2)
上腕部		1 (1)
肘部		1 (1)
前腕部		1
手部		1
胸部		2
肋骨部	1	
背部	7 (4)	1
殿部	12 (1)	13 (1)
仙骨部	10 (1)	21 (4)
坐骨部	2 (2)	
尾骨部	3 (1)	3
恥骨部		1
大腿骨大転子部	1 (1)	1
膝関節部		1
足関節外果部	1 (1)	4 (1)
踵骨部	2 (2)	3 (2)
足趾部		1 (1)
合計	39 (13)	58 (14)

( ) は褥瘡持ち込み患者で新規に褥瘡が発生した患者の褥瘡数

表2 褥瘡群と対照群の属性

	褥瘡群 (n=66)	対照群 (n=660)	P 値	
性別	男性/女性	34/32	340/320	1.000
年齢 (歳)		80.7±11.8 (82.5)	79.2±10.2 (81.0)	0.166
疾患内訳				0.070
運動器疾患		29	339	
脳血管疾患		23	211	
廃用症候群・他		14	110	
糖尿病/非糖尿病患者		11/55	126/534	0.742
罹病期間 (日)		30.1±23.4 (23.0)	26.9±20.6 (21.0)	0.198
入院期間 (日)		90.1±50.6 (86.0)	73.2±37.1 (73.5)	0.010
日常生活機能評価点数		9.8±4.5 (10.0)	7.0±4.1 (6.0)	<0.001
入院時 BMI 値		20.5±3.7 (20.0)	22.5±3.8 (22.2)	<0.001
入院時栄養	CONUT 値	4.1±2.6 (3.5)	3.2±2.3 (3.0)	0.008
	Alb 値 (g/dL)	3.2±0.5 (3.3)	3.4±0.5 (3.4)	0.041
	TLC 値 (μL)	1,571.7±624.3 (1,523.0)	1,795.4±714.2 (1,681.5)	0.020
	T-cho 値 (mg/dL)	160.7±31.6 (159.5)	166.8±39.4 (165.5)	0.379
FIM (入院時)	総点	50.8±25.3 (45.5)	72.0±25.2 (76.0)	<0.001
	運動項目値	33.0±17.7 (27.5)	48.4±19.3 (52.0)	<0.001
	認知項目値	17.8±9.3 (16.5)	23.6±8.0 (25.0)	<0.001
FIM (退院時)	総点	63.8±30.5 (57.0)	91.4±29.1 (100.0)	<0.001
	運動項目値	44.5±22.9 (40.5)	65.6±22.5 (73.0)	<0.001
	認知項目値	19.4±8.9 (18.5)	25.8±8.2 (27.0)	<0.001
FIM 利得	総点	13.0±15.7 (9.0)	19.4±15.8 (18.0)	<0.001
	運動項目値	11.5±13.2 (9.0)	17.2±13.7 (16.0)	<0.001
	認知項目値	1.55±4.26 (0.0)	2.16±4.23 (2.0)	0.068
FIM effectiveness	総点	0.201±0.248 (0.170)	0.429±0.349 (0.425)	<0.001
	運動項目値	0.225±0.265 (0.190)	0.470±0.364 (0.470)	<0.001
	認知項目値	0.003±0.624 (0.000)	0.214±0.673 (0.130)	<0.001

値：平均±標準偏差, ( ) は中央値

幹に及ぶ褥瘡であったが、新規発生褥瘡は体幹と下肢に多くみられた。いずれの場合も褥瘡好発部位<sup>14)</sup>である背部、殿部、仙骨部に多くみられた。

## 2. 褥瘡群と対照群の属性 (表2, 3).

性別、年齢、疾患内訳、糖尿病患者比、罹病期間、T-cho 値、FIM 認知項目の利得は褥瘡群と対照群に有意差を認めなかった。入院期間、日常生活機能評価点数、CO-